

## 1 ひろしまの森づくり事業

平成19年に広島県が導入した「ひろしまの森づくり県民税」を財源に「ひろしまの森づくり事業」が展開されています。北広島町においても荒廃した森林を再生させるため「森づくり事業」に取り組んでいます。この事業では、手入れ不足の人工林の間伐や放置状態にある里山林の整備を推進し、地域で取り組む森林保全活動などの支援を行い、森林への関心を高めるとともに森林資源を活かす豊かな町づくりを目指しています。

### 森づくり事業の目標

- (1) 手入れ不足の里山林(天然林)が起因する様々な課題を解決するための森林整備を行う。
- (2) 森林資源の利用を促進し里山林の課題解決を図る。

### 森づくり事業の概要

| 事業実施主体                       | ◎森づくり交付金事業(里山林対策)             |                    |                           |
|------------------------------|-------------------------------|--------------------|---------------------------|
| 森林所有者、森林組合、その他町長が認めた事業者、地域住民 | 対象事業名                         | 事業内容               | 補助対象経費                    |
|                              | 里山林整備事業<br>(環境改善・防災・減災・鳥獣害対策) | 天然林の整備<br>竹林の伐採・集積 | 下刈、間伐、整理<br>伐採、集積整理、チップ処理 |

- 施業前に必ず申請をお願いします。(事後申請不可)
- 「自分の山を整備したい」、「集落ぐるみで地域の山を整備したい」など森林の整備をご希望の方は、農林課へお気軽にご相談ください。
- バッファゾーン(緩衝地帯)整備で、野生生物の生息域と人里との境界を整備し、鳥獣が出没しにくい環境づくりに取り組みましょう。
- 竹林整備等で伐採した木竹を処理するためのウッドチップの貸し出しも可能です。

## 2 有害鳥獣の被害防止事業

有害獣の出没により農作物に被害が生じ、または被害の発生のおそれのある農地の耕作者等が設置する牧柵等(トタン・電気柵その他有効と認められるもの)の資材購入経費を補助します。

#### ◎補助基準補助率及び限度額

| 補助対象者                       | 補助要件        | 補助率 | 補助限度額 | 注意：●購入後の補助はできません。必ず購入前に申請してください。●簡易に設置及び撤去できる資材に限ります。(基礎を伴う物は対象外)●設置のための工具や消耗品(電池やバッテリー)などは対象外です。 |
|-----------------------------|-------------|-----|-------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 農業者等(個人)                    | 1箇所3万円以上の事業 | 30% | 5万円   |                                                                                                   |
| 農業者(集落ぐるみ) ※複数の農家で取組む場合を含む。 | 1箇所3万円以上の事業 | 30% | 10万円  |                                                                                                   |

## 3 有害鳥獣捕獲促進事業

#### (1) わなの購入補助及び狩猟免許取得補助

|    | 補助対象           | 補助対象者 | 対象経費          | 補助率(限度額)          | 要件等                    |
|----|----------------|-------|---------------|-------------------|------------------------|
| わな | 囲いわな(固定式)      | 団体    | 資材購入費10万円以上   | 5/10以内(10万円/基)    | 概ね面積16㎡以上<br>高さ1.8m以上  |
|    | 箱わな(移動式・イノシシ用) | 団体    | 製品購入費5万円以上    | 5/10以内(5万円/基)     | 上部に30cm以上の穴を開けたもの      |
| わな | 小型箱わな          | 個人    | 製品購入費5,000円以上 | 定額5,000円/個        | タヌキ・キツネ・ヌートリア等が捕獲可能なもの |
| 免許 | 狩猟免許取得(わな・網・銃) | 個人    | 狩猟免許取得に要する経費  | 定額1万円/人(実費は2万円程度) | 狩猟免許取得者(合格者に限る)        |

注意：●購入後の補助はできません。必ず購入前に申請してください。●囲いわな及び箱わなの補助は、狩猟免許所持及び捕獲許可が必要です。

## 4 野生鳥獣による生活環境被害防止対策事業(未利用果樹伐採)

野生鳥獣(特にツキノワグマ)を誘引するおそれのある未利用果樹(柿又は栗)の伐採に対して補助します。

| 補助対象者            | 補助要件                                     | 補助率                   | 補助限度額      |
|------------------|------------------------------------------|-----------------------|------------|
| 事業を実施する地区の団体の代表者 | 野生鳥獣を誘引するおそれのある幹の直径が15cm以上の果樹の伐採(撤去費用含む) | 伐採に要した経費の1/2以内(1本あたり) | 2万円(1本あたり) |

注意：伐採後の補助はできません。必ず伐採前に申請してください。

お問い合わせ先 北広島町農林課林業振興係 〒731-1595 広島県山県郡北広島町有田1234番地  
TEL 0826-72-7363 MAIL ringyo@town.kitahiroshima.lg.jp

令和6年3月発行

# みんなで取り組むイノシシ・シカ・サル対策



北広島町では、イノシシ、シカ、サルによる農作物被害が町内各地で発生しています。こうしたイノシシなどは、集落や農地にある餌となるもの(放任果樹、野菜くず、田んぼの二番穂、など)に引き寄せられてやって来ています。被害を防ぎ、集落や農地に近づかせないために、農作物は正しく防ぎ、餌となるものは取り除きましょう。北広島町では、「被害防除対策」「誘引物の除去」の他、「加害個体の捕獲」、獣類を集落に近づけにくくする「緩衝帯の整備」などの対策を、農家、住民、行政が力を合わせて取り組み、鳥獣被害がないまちづくりを目指しています。



## 無意識に引き寄せていませんか？

野菜くずを田畑に撒いていませんか？ こうした野菜くずは、イノシシなどにとってはごちそうです。「これなら食べられてもいいよ」と思うかもしれませんが、残念ながら彼らは「食べていい野菜」と「食べてはダメな野菜」の違いは理解できません。また、稲を刈り取った後に生えてくる二番穂も、人間が食べる一番穂も、同様に区別ができません。野菜くずや二番穂で味を覚えたイノシシなどは、やがて畑の野菜や稲も食べるようになるなど、わざわざ獣類を呼び寄せている可能性があるのです。



## 放置された柿や栗、ありませんか？

家の周りに実を採っていない柿や栗はありますか？「以前は採ってたけど今はもう食べないから、サルなんかに食べられても構わんよ」なんて思っているはいけません！ 集落にサルなどを引き寄せてしまっています。収穫しないこうした果樹は、できれば伐採しましょう。伐採が難しければ、強剪定して樹高を低くし収穫しやすくして、早めに実を採りましょう。



## 農地のまわりに草やぶはありませんか？

あなたの農地のすぐとなり、草やぶになっていませんか？ 草やぶはイノシシなどが身を隠すのに絶好の環境。これが農地のすぐ隣にあると、安全に身を隠しながら農地まで来ることができます。また、せっかく苦労して設置した防護柵も、雑草が繁茂してしまうと柵が壊れても気づかないかもしれません。草やぶや防護柵の周りは草刈りをして、イノシシなどが近づけにくくしましょう。



## サルを見ても知らんぷり、していませんか？

自分の農地に出てくるサルは追い払うけど、それ以外の場所で見かけたときは？ 収穫後の田んぼや、実を採らない柿にサルがいても、素通りしていませんか？ サルは本来は人を恐れます。でも人に姿を見られても何もされないと、だんだんと図々しくなります。サルに「人里は危険な場所だ!」と覚えてもらうために、いつでも、どこでも、誰でも、サルを見かけたら追い払いましょう。



# その農地、ちゃんと守れていますか？

防護柵の設置方法を正しく確認しましょう！

## 防護柵の設置方法① ワイヤーメッシュ柵

ワイヤーメッシュ柵は、イノシシやシカが農地に入るのを物理的に妨げるものです。正しく設置して、適切に管理しましょう。

### ◎設置のポイント

イノシシ

シカ



- ✓ 高さはイノシシは1~1.2m以上、シカは2m以上  
※ワイヤーメッシュは1m×2m規格が多い→イノシシは横向き、シカは縦向き。
- ✓ 太さ5mm以上、目合い10×10cm  
※格子が15cm以上だと、ウリボウが入れます。
- ✓ ワイヤーメッシュの縦の鉄線は獣側（外側）  
※横線が外だとイノシシが引っ張って壊すことも。
- ✓ ワイヤーメッシュの最下部の横の鉄線を地面と密着して固定
- ✓ ワイヤーメッシュのつなぎ目は、格子1マス分を重ねる
- ✓ 支柱は太さ13mm以上、長さ1.5~1.8mのものを
- ✓ 支柱は内側で1m以内おきに30cm以上しっかり打ち込む
- ✓ ワイヤーメッシュは支柱に3か所以上しっかり固定  
※特に下部を重点的に固定してください。
- ✓ 傾斜地でも隙間がないように

### ◎管理のポイント

- ✓ 地際に注目！下から入ろうとしていないか？ ➡ 隙間があればふさぐ！
- ✓ 柵や固定部分が壊れていないか？ ➡ すぐに補修！
- ✓ 柵の外側に草が茂っていないか？ ➡ すぐに草刈り！
- ✓ 柵の外に作物が出ていないか？ ➡ 中に入れるか探る！

1マス以上重ねる

3か所以上、特に下部を重点的に固定

一番下は地表から次の段に止める

支柱は30cm以上埋め込み

支柱との固定が不十分で重なりもないと、こんなことになります！



わずかな隙間も見逃さず！

下を固定していないと、こんなことになります！

動画  
シカ金網柵  
潜り抜け

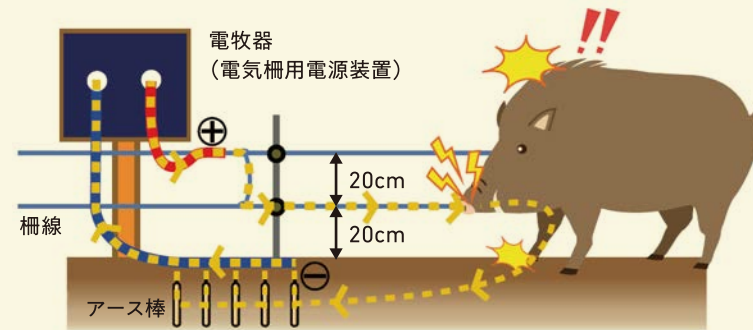


農地の被害を防ぐためには、ワイヤーメッシュ柵や電気柵などの防護柵が効果的です。でも「柵を張ったのに入られるんじゃない？」ってこと、ありませんか？  
そもそも、防護柵を設置していますか？  
防護柵は、その種類と、獣種に応じて正しく設置しましょう。  
また、設置後も見回りや補修をして、農地をしっかり守りましょう。



## 防護柵の設置方法② 電気柵

電気柵は、電気ショックを与えて「危険なものだ！」と学習させることによって、心理的に進入を阻止しようとするものです。設置のポイントを押さえて、進入を防ぎましょう。



### 電気柵の仕組み

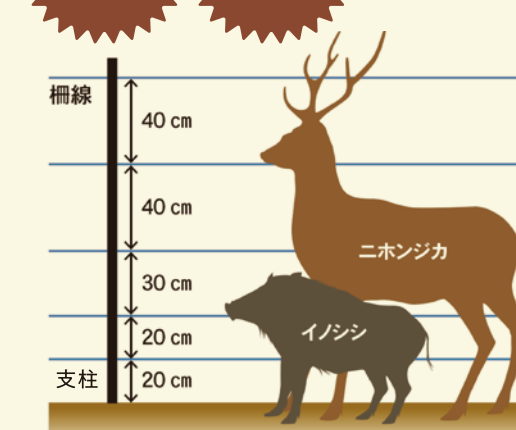
電牧器から柵線にプラス、アース棒を通じてマイナスの電流がそれぞれ流れます。イノシシなどが柵線に触れた瞬間、体内に電気が流れ、強い衝撃を受けます。

### ◎設置のポイント【共通】

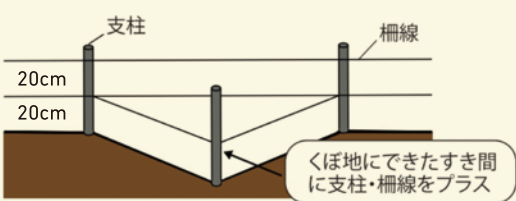
- ✓ 24時間通電
- ✓ 電牧器は柵の中に
- ✓ 電圧は4kv以上
- ✓ 危険表示
- ✓ 碍子は外向き
- ✓ 50~100mに1か所以上、上下の柵線をつなぐ

イノシシ

シカ



- イノシシは地上から20cm、20cmの2段
- シカはさらに30cm、40cm、40cmの5段
- イノシシやシカが足がつく場所は土の上  
※コンクリートなどの舗装面は電気があまり通りません。
- 斜面や傾斜地はできるだけ避ける
- アース棒はしっかりと打ち込む

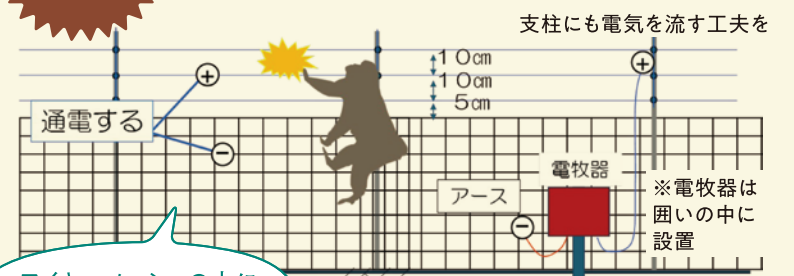


地形にあわせた設置  
水路や畦にくぼみがあるときには、支柱と柵線を足して、地上20cmをキープしましょう。

### ◎管理のポイント

- ✓ 電圧は落ちてないか？ ➡ 落ちていたらどこかが漏電！
- ✓ バッテリー式の場合は残量が十分か？ ➡ 少なければ交換や充電を！
- ✓ 入られた形跡がないか？ ➡ 柵線の間が開いてないかチェック！

サル



ワイヤーメッシュの上に電気柵でイノシシ・シカ・サルを同時に防ぐ！

- 一番下は5cm、その上に10cmを1~2段
- アース線はワイヤーメッシュへ
- 支柱もアルミ箔を巻くなどして通電  
※支柱を握っても感電させるためです。

悪い例



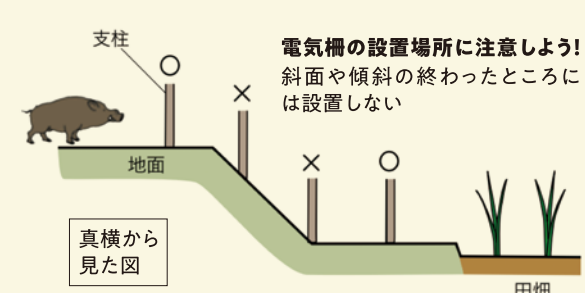
✗ アスファルトのすぐ脇に設置



✗ 電牧器が外



✗ アース棒が埋め込みが不十分



正しく設置すればイノシシ(左)もサル(右)も、感電して侵入阻止！

動画  
イノシシ  
電気柵感電



動画  
サル  
電気柵感電

